

議会報告会（R6.11開催分）に関するアンケート調査結果

■調査概要

【調査目的】

市民に開かれた身近で信頼される議会の実現に向けた取り組みの一つとして、市民の率直な意見及び要望を把握し、今後の取り組みの参考にしていくことを目的に実施。

【調査対象】

議会報告会（R6.11開催分）の参加者

- ・6会場の延べ参加者 : 36人（受付簿記載者）
- ・アンケート協力者 : 28人（協力者率：78%）
（当日回答者：20人、オンライン回答者：8人）

開催日	地区名	会場	担当	参加人数
11月10日（日）	今田	今田まちづくりセンター	1班	2人
11月10日（日）	篠山	城下町会館	3班	3人
11月16日（土）	西紀	西紀老人福祉センター	1班	8人
11月16日（土）	丹南	丹南健康福祉センター	2班	9人
11月17日（日）	城東	城東公民館	2班	7人
11月24日（日）	多紀	ハートピアセンター	3班	7人

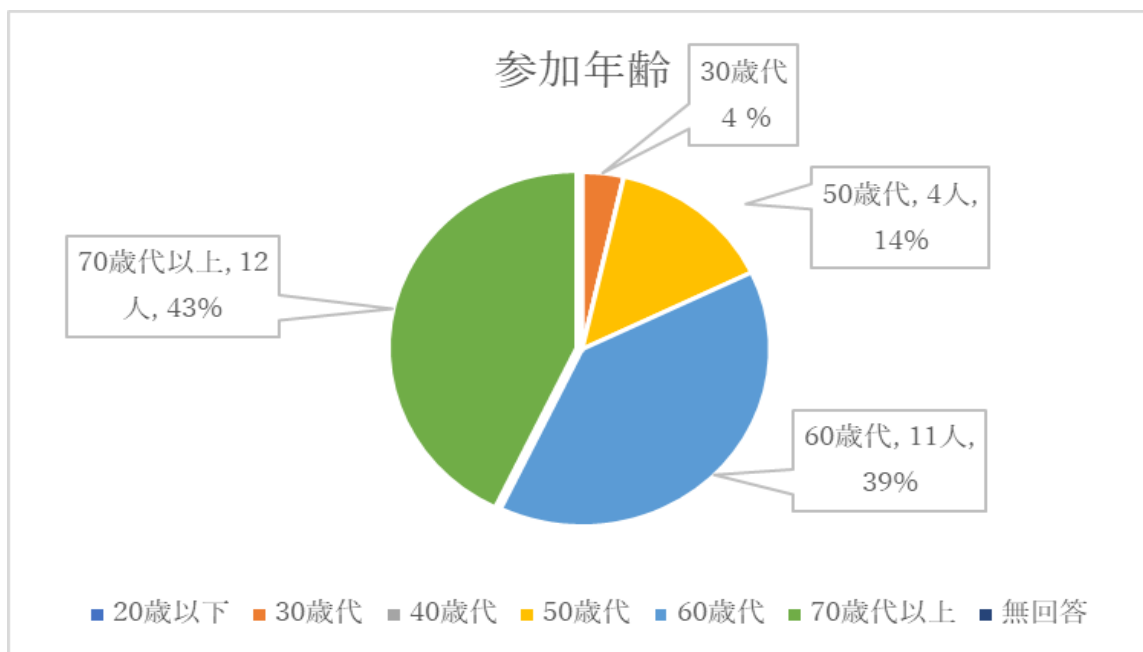
【調査項目】

1. 参加者の属性……………2頁
2. 参加回数及び満足度……………3～5頁
3. 議会報告会開催情報の入手状況……………6頁
4. 議会に求めること……………6頁
5. 自由記述……………7～9頁

1. 参加者の属性

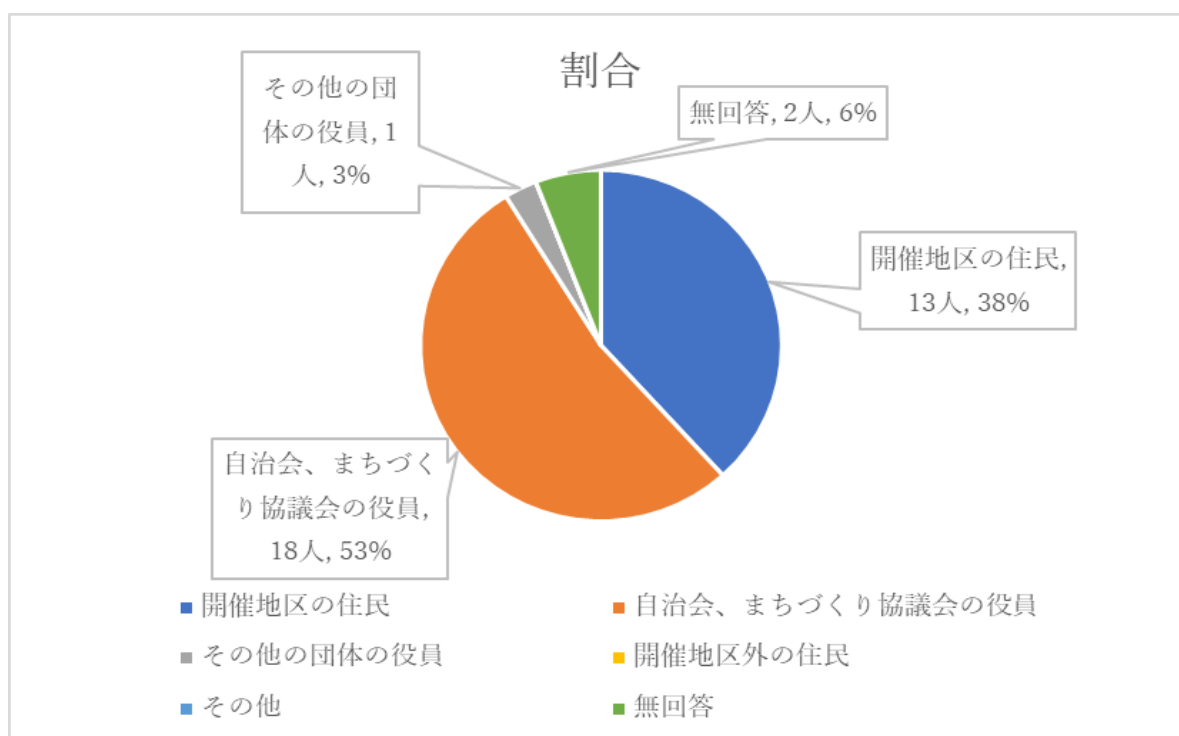
【年齢】

- ・70歳代が一番多く12人（前回38人）、60歳代は11人（前回51人）、50歳代は4人（前回8人）、40歳代は0人（前回2人）、30歳代は1人（前回1人）、20歳以下は0人（前回0人）であった。



【所属】

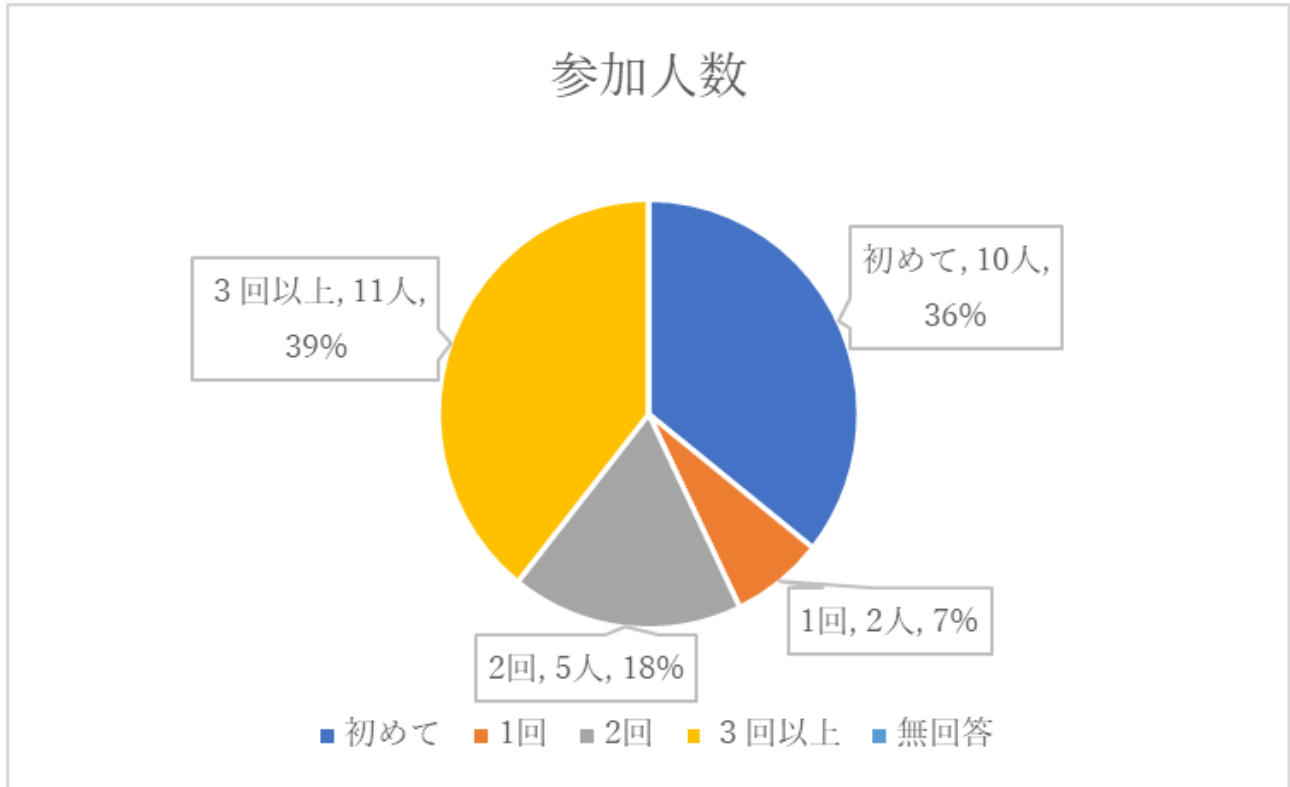
参加者の所属については、「自治会、まちづくり協議会の役員」が53%（前回70%）を占めている。次いで、「開催地区の住民」が38%（前回23%）を占めている。



2. 参加回数及び満足度

【参加回数】

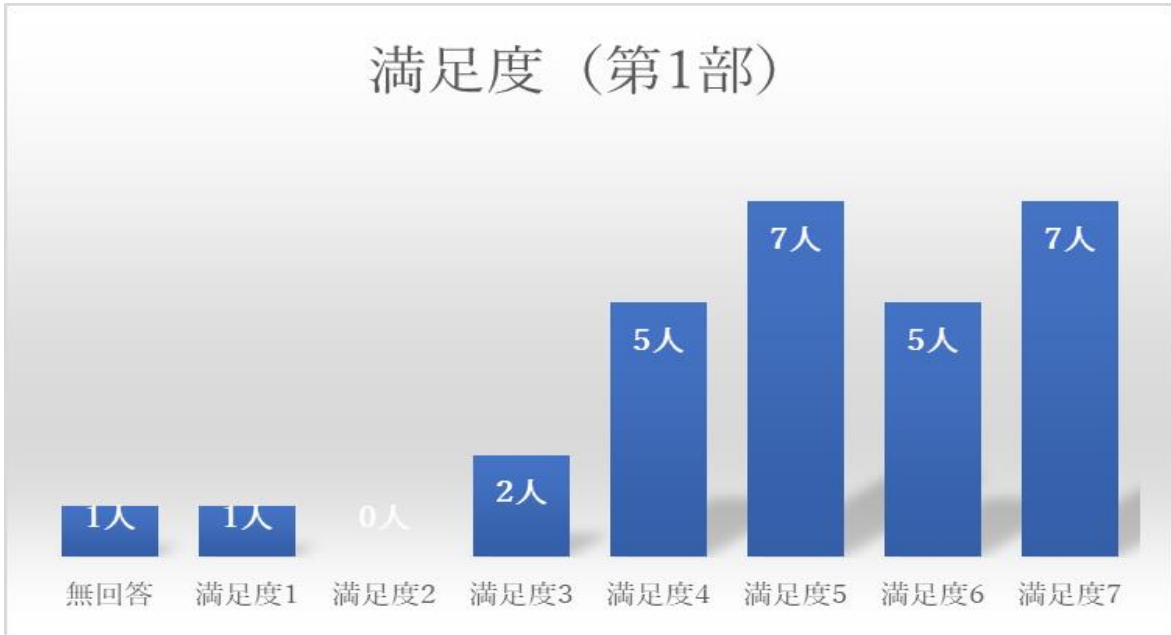
参加回数については、「3回以上」が最も高く 39%を占めている。次いで「初めて」が多く、36%であった。



【直近の議会報告（第1部）の満足度】

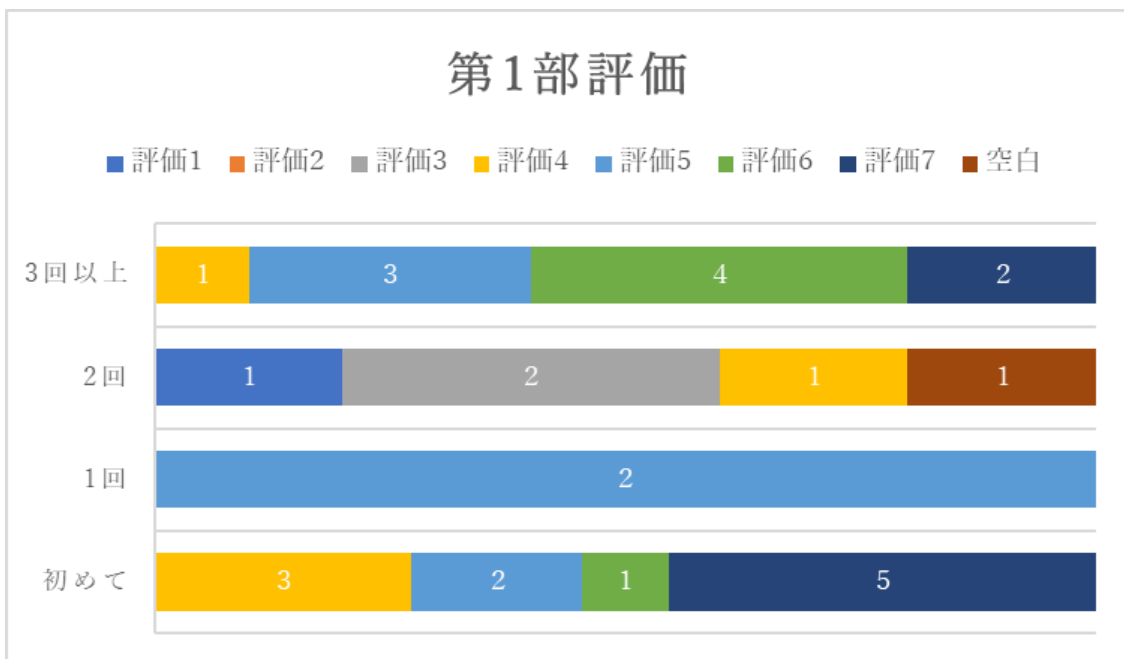
この設問では、満足度を1～7の7段階で回答していただいた。（「1」＝良くなかった、「4」＝どちらでもない、「7」＝良かった）

直近の議会報告（第1部）の満足度については、「5」「7」が7人（25%と最も高く、次いで、「4」「6」が5人（17.9%）を占めている。満足度の平均は、約5.2（前回4.8）であった。（無回答と回答した人を母数から除いて計算）



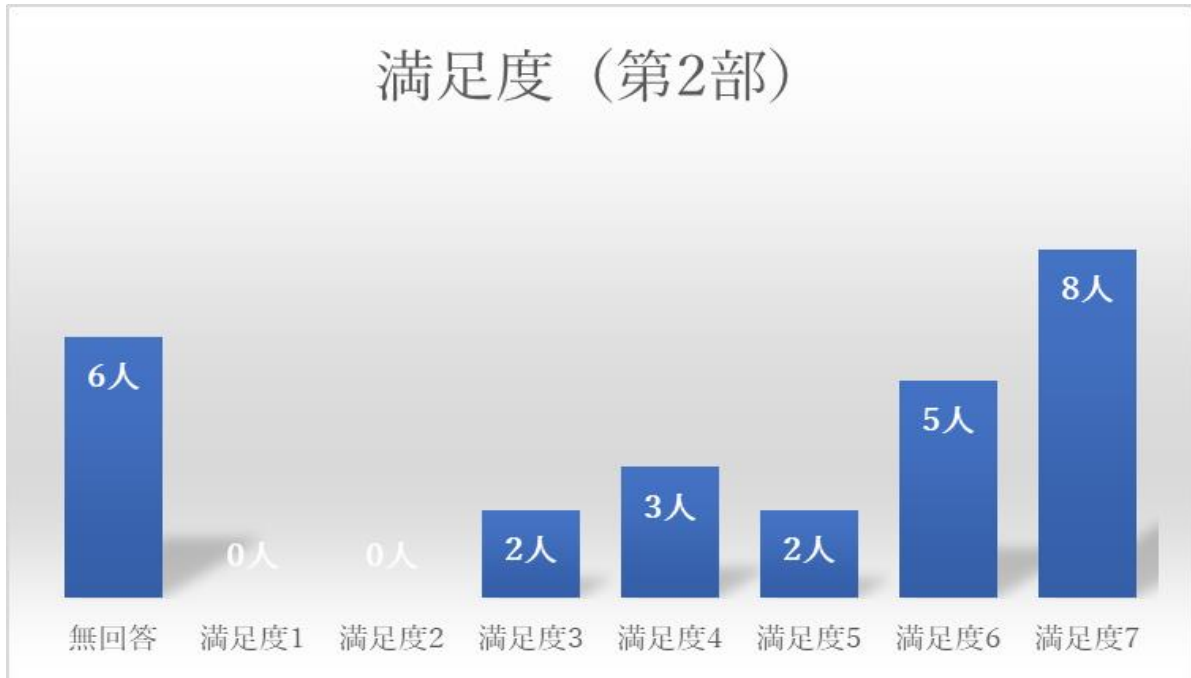
【直近の議会報告（第1部）の参加回数別評価割合】

第1部の参加回数別の評価について参加回数別にみると、下記のとおりであり、参加回数別の評価平均値は、「初めて」が5.7、「1回」が5.0、「2回」が3.0、「3回以上」が5.7であった。



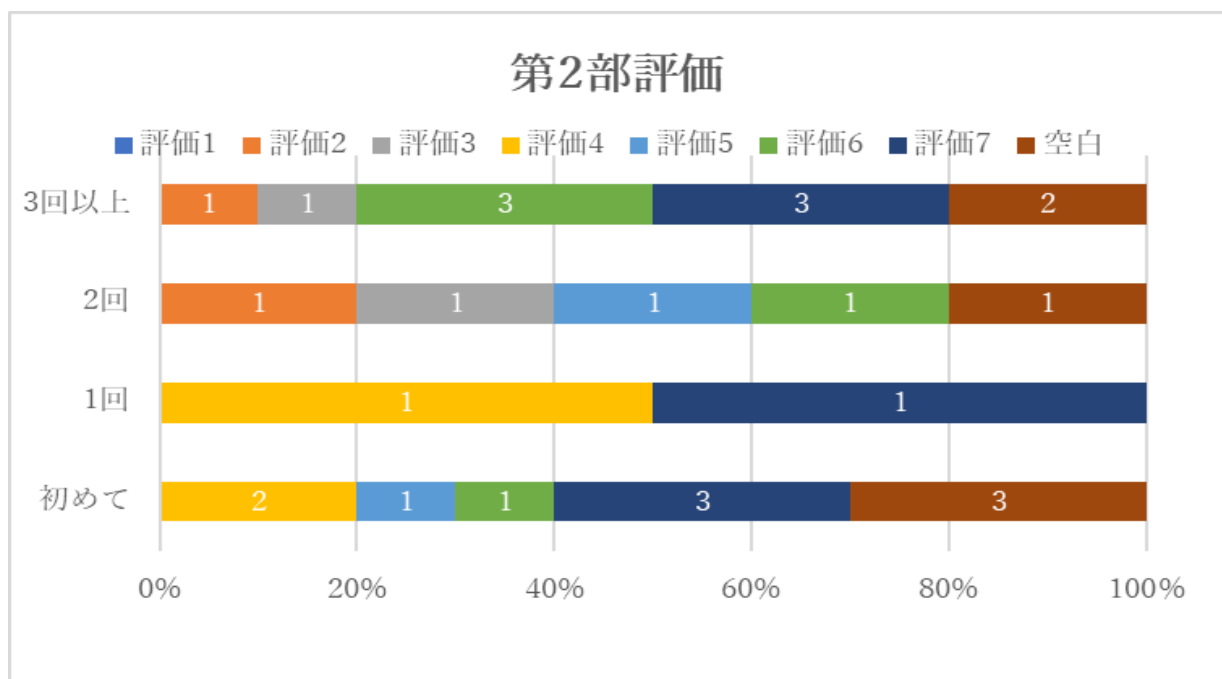
【「子育て・教育支援」についての意見交換（第2部）の満足度】

テーマを設けた意見交換の満足度（第2部）については、「7」が8人（30.8%）と最も高く、次いで「6」が5人（19.2%）を占めている。満足度の平均は、5.7であった。（無回答と回答した人を母数から除いて計算）



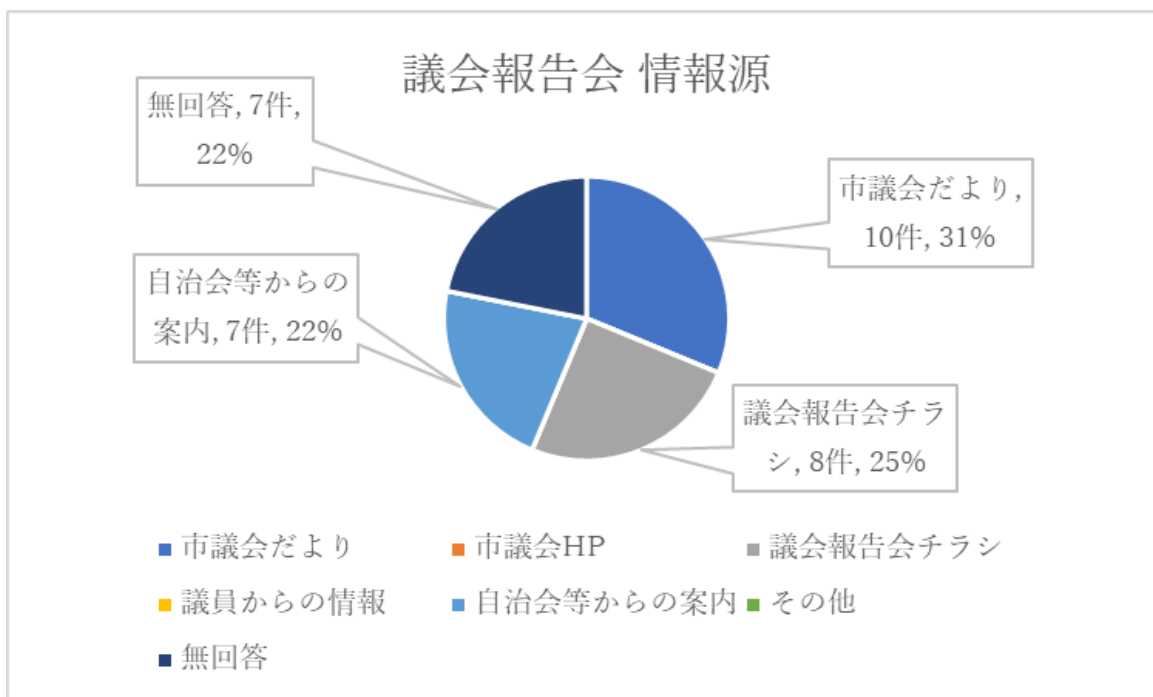
【テーマを設けた意見交換の参加回数の評価割合】

第2部の参加回数別の評価について参加回数別にみると、下記のとおりであるが、参加回数別の評価平均値は、「初めて」が5.7、「1回」が5.5、「2回」が4.0、「3回以上」が5.5であった。



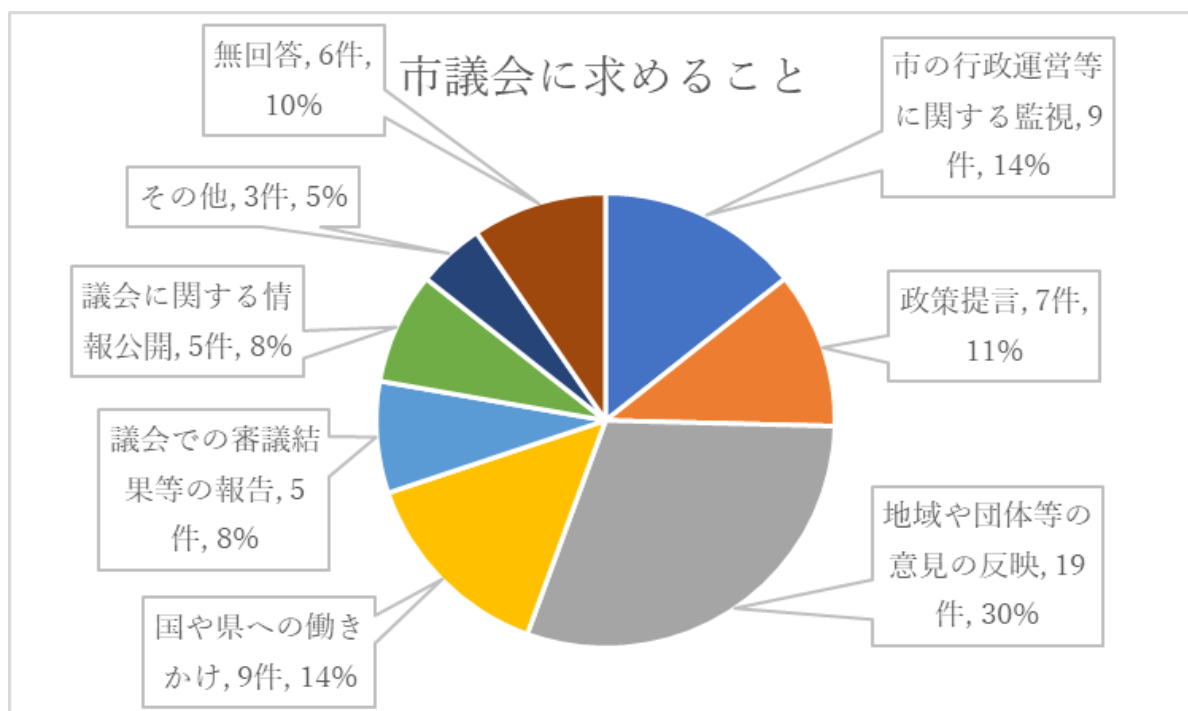
3. 議会報告会開催情報の入手状況【議会報告会開催情報の入手先（複数回答）】

- ・報告会の開催情報の入手については、「市議会だより」が一番多く、続いて「議会報告会チラシ」となっている。



4. 議会に求めること【議会に求めること（複数回答）】

- ・議会に求めることについては、「地域や団体等の意見の反映」が30%と最も高い割合となった。次いで「国や県への働きかけ」「市の行政運営等に関する監視」が14%、「政策提言」が11%を占めている。



5. 自由記述【ご意見・ご感想（要約・抜粋）】

（議会報告会について）

【開催時間】

- ・議会報告会と意見交換会は別々に、それぞれもっと時間を増やして開催した方が良い。今回の意見交換会もやや消化不良気味だった。
- ・終了時刻の意識のあまり、十分な問題点の共有が出来なかった。

【開催内容】

- ・毎日の生活に関わる、細かなこと、他の地域などの困っていることを、皆さんで共有できればと思う。
- ・折角の議員の皆さんの参加の報告会だったので、住民の意見を聞く時間の設定があれば良かった。残念に思う。

【参加者数】

- ・多くの住民が出席して問題意識が共有できればいいのだが、まだまだ少ないのが残念である。
- ・終了時刻の意識のあまり、十分な問題点の共有が出来なかった。
- ・今回の報告会で、どの様な意見が出たのか公開をお願いします。
- ・子育て世代の方を呼び込みたい会であれば、託児もして下さるとより行きやすい。今回はずっと見て頂けたのでワークに充分参加出来たが、それがなければ、泣かせない事に注意や時間が削がれて充実度も半分以下とかになったかもしれない。（今回はそれも覚悟して参加したので、見てくださって本当に嬉しかった。）

【感想】

- ・議員さんたちに実際にお会いし、ワークを一緒にしながらお話が出来て、連れて行った子どもと関わって下さる姿など、少しの時間ではありましたがそれぞれの人柄が少しずつ伝わって来て、市政に対する安心感を持てた。同じ市民の方のそれぞれの経験や立場の意見を聞く事ができたのも、自分の価値観や世界がまた少し広がったと感じ、とても有意義であった。
- ・より身近に議会活動を住民に周知するのに良いことである。

（議会報告会チラシについて）

- ・今回配られたチラシだが、“みんなで語ろう”という文言は入っていたが、難しそうな場のような印象を受けた。それでも最近自分の中で、教育を変えたいなら何がどう繋がるかは分からないが行動してみないとと思うきっかけがあったので参加してみた。行ってみて良かったなと思った。次回分のチラシに、この様な良さが読み手にキャッチしてもらえそうな形で反映してもらえたら、参加してみようかなと思う方も増えるのではないのでしょうか。

(その他)

- ・議員さん皆様方、日々ご苦勞さま。丹波篠山市が老後も安心して生活できればうれしい。これからも、クリーンな議会であることを期待する。

■第1部の評価理由

【感想】

- ・若い人が住みたい町づくりを考えることが出来てよかった。
- ・参加者が少なかったが議員さん方と間近でお話できたのでよかった。
- ・色々と話を聞かせてもらうことができた。
- ・たくさんの意見が言えました。ありがとうございました。

【説明内容】

- ・内容説明が乏しかった。
- ・資料も分かりやすい文章量で、口頭の補足説明も初めて参加した私にとっては有り難かった。
- ・説明が分かりにくかった。
- ・時間が短くて内容が分かりづらかった。
- ・報告事項のみであった。
- ・分かりやすく説明頂いた。

【参加者数】

- ・参加者が少ないので、もっと多くの意見があれば良いと思う。
- ・もっとたくさんの保護者が参加して意見交換が出来たら良いと思う。

【その他意見】

- ・少し、もやとした部分は、「病院のコンサルに1,000万払っているが、それだけの費用対効果はあるのか？」無いとなれば、依頼先を変えるなり、返金してもらいなりしてもらいたい位の額だなと感じた。「万博のお金に1億、市は三分の一の負担だと言っても4,000万。プロジェクションマッピング等の一瞬の派手さの為に市民から集めた4,000万の使い道として、生活の潤いに本当に繋がるのか？」と疑問に思った。「全体的なお金の使い方の額から、観光によるインバウンド消費に期待している印象を受けましたが、これまでそこにかけてお金と、インバウンドで落としてもらった利益とを比較した時、大きく利益の方が上回るのかな？」とこちらも疑問に思った。
- ・議会で、どの様な意見や質問が有ったのかを紹介願いたい。
- ・高校統合問題について知りたい。

■第2部の評価理由

【感想】

- ・子どもの対策がいろいろ対応できていることを知ることができた。学校教育等考えたことがなかったので、勉強になった。
- ・現状をお聞きすることが出来た。
- ・地域の問題点が確認できた。

【テーマ】

- ・地域の実態に合っていないテーマであるように思った。

【ワークショップ内容】

- ・ワークショップで同じ課題に関心のある方と話せたこと、意見交換できたことは良かった。
- ・意見が多くでた。
- ・子育て支援について、これまで話し合いのなかったことが話題になり、具体的な行動まで、提案された。
- ・ワークショップの進め方に慣れていないため、慣れるまでもう少し努力する必要がある。
- ・意見交換会はよかった。より具体的な目標設定を望む。
- ・意見が多くでました。

【参加者数】

- ・集まりが悪い。意見が限られる。